

5

安全・医療・福祉



5-01/5-02
出火件数 ▶▶ 1804件 / 19.5件
(総数/人口10万人当たり)

指標 2020年の神奈川の出火件数は1804件で、東京(3721件)、大阪(1903件)、愛知(1870件)に次ぎ全国第4位です。

神奈川の出火件数は、前年(1920件)に比べて減少しています。また出火原因としては、放火(疑いを含む)が、1979年以降連続して1位となっています。

人口10万人当たりの出火件数では19.5件で全国第44位と、全国平均の27.5件に比べて少なくなっています。東京は26.5件(34位)、大阪は21.5件(43位)、愛知は24.8件(37位)です。

この統計は [火災年報]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 出火件数
 建物だけでなく、林野、車両、船舶、航空機及びその他(空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等)で起きた火災すべてを、出火件数としています。

5-03
火災死傷者数(人口10万人当たり) ▶▶ 4.16人

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの火災死傷者数は全国第44位の4.16人で、全国平均の5.29人、東京の5.65人(21位)、大阪の5.15人(31位)を下回っています。

また、神奈川の火災死傷者数は384人と全国第3位で、1位が東京(794人)、2位が大阪(455人)となっています。

この統計は [火災年報]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 火災死傷者数
 火災死傷者とは、火災を発生させた者、火災の発生に直接関係がある者、火災が発生した消防対象物の居住者又は勤務者及び消防協力者などの死者と負傷者の合計を指します。

5-04
火災のための消防機関出動回数 ▶▶ 42.3回
(人口10万人当たり)

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの火災のための消防機関出動回数は42.3件で、全国第38位です。

また、神奈川の火災のための消防機関出動回数は3912件で、東京(6009件)に次ぎ全国第2位です。

この統計は [火災年報]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 火災のための消防機関出動回数
 消防機関出動回数とは、消防本部及び消防署と消防団の出動回数を合計した数をいい、火災のための消防機関出動回数とは、建物火災、林野火災など全ての火災消化のための消防機関出動回数です。

1指令で複数の任務を行った場合、主たる任務によって種別を判断しています。

5-05
消防署数(可住地面積100km²当たり) ▶▶ 19.6署

指標 2021年の神奈川の可住地面積100km²当たりの消防署数は19.6署で、東京(21.7署)、大阪(20.7署)に次いで全国第3位となっています。4位の京都が9.6署となっており、東京、大阪、神奈川が特に多くなっています。

可住地の人口密度が高い都道府県で、可住地面積100km²当たりの消防署数が多い傾向があります。

また、神奈川の消防署数は289署で、北海道(427署)、東京(309署)に次ぎ全国第3位です。

この統計は [火災年報]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 消防署数
 ここでは、消防本部及び消防署とその出張所の合計をいいます。

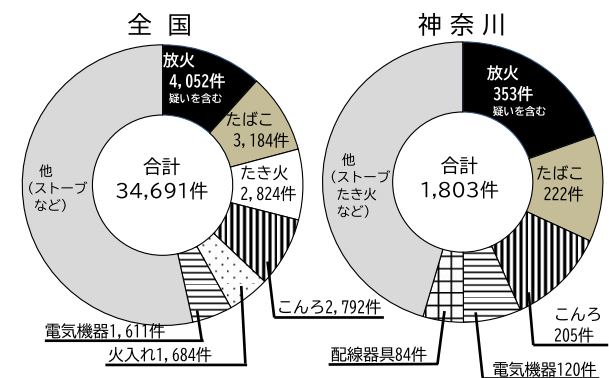
5-06
消防関係人員数(人口10万人当たり) ▶▶ 303.6人

指標 2021年の人口10万人当たりの神奈川の消防関係人員数は全国平均の773.2人を大きく下回る303.6人で、全国第44位です。

この統計は [火災年報]
 [社会生活統計指標2023]

用語 消防関係人員数、消防吏員、消防団員
 消防関係人員数は、消防吏員数と消防団員数の合計値です。消防吏員は主として消防活動に従事することに伴い、消防法上特別な権限(火災予防の措置命令、少雨警戒区域の設置等)を有し得ています。消防団員は、日常は各自の職業に従事しながら、必要の都度召集されて消防活動に従事するものです。

出火原因



全国は[令和3年版消防白書(総務省消防庁)]、神奈川は[県勢要覧2021]より作成

統計情報 火災年報

火災年報 [消防庁]
 公表周期: 毎年

市町村が作成し、都道府県を通じて報告された毎年1月から12月までの火災報告を集計したものです。火災年報は市町村単位などで作成されており、県別集計は統計でみる都道府県のすがたにも掲載されています。

出火件数

5-01

2020年

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	34,691			
1	東京	3,721	38	山梨	304
2	大阪	1,903	39	和歌山	294
3	愛知	1,870	40	佐賀	291
4	神奈川	1,804	41	徳島	286
5	北海道	1,766	42	島根	269
6	千葉	1,654	43	高知	257
7	埼玉	1,586	44	石川	215
8	兵庫	1,496	45	鳥取	177
9	福岡	1,230	46	富山	172
10	茨城	1,051	46	福井	172

火災年報

出火件数

5-02

2020年

(人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	27.5			
1	鹿児島	42.0	38	静岡	24.2
2	宮崎	41.3	39	福岡	24.0
3	大分	40.3	40	新潟	23.3
4	島根	40.1	41	福井	22.4
5	徳島	39.7	42	埼玉	21.6
6	青森	38.9	43	大阪	21.5
7	山口	38.2	44	神奈川	19.5
8	長野	37.8	45	石川	19.0
9	山梨	37.5	46	京都	18.9
10	高知	37.2	47	富山	16.6

統計でみる都道府県のすがた2023

火災死傷者数

5-03

2020年

(人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	5.29			
1	青森	9.37	38	千葉	4.82
2	秋田	8.55	39	島根	4.77
3	長野	8.25	40	埼玉	4.57
4	岩手	7.35	41	和歌山	4.44
5	宮崎	7.01	42	静岡	4.29
6	岡山	6.94	43	愛知	4.26
7	佐賀	6.90	44	神奈川	4.16
8	群馬	6.60	45	富山	3.87
9	山口	6.56	46	福岡	3.70
10	福島	6.33	47	沖縄	1.57

統計でみる都道府県のすがた2023

火災のための消防機関出動回数

5-04

2020年

(人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	53.7			
1	広島	120.0	38	神奈川	42.3
2	茨城	102.3	39	愛知	41.9
3	山梨	95.6	40	福岡	41.5
4	群馬	94.7	41	新潟	40.1
5	岡山	92.7	42	京都	40.0
6	青森	89.0	43	沖縄	37.8
7	鹿児島	87.6	44	石川	36.0
8	長野	81.9	45	福井	34.2
9	鳥取	80.0	46	富山	31.1
10	岩手	78.3	47	大阪	30.5

統計でみる都道府県のすがた2023

消防署数

5-05

2021年

(可住地面積100km²当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	4.5			
1	東京	21.7	38	青森	3.0
2	大阪	20.7	39	新潟	3.0
3	神奈川	19.6	40	富山	2.9
4	京都	9.6	41	栃木	2.8
5	埼玉	8.5	42	秋田	2.8
6	愛知	8.4	43	福島	2.7
7	兵庫	7.0	44	岩手	2.4
8	千葉	6.7	45	宮崎	2.3
9	奈良	6.4	46	山形	2.3
10	山梨	6.3	47	北海道	1.9

統計でみる都道府県のすがた2023

消防関係人員数

5-06

2021年

(人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	773.2			
1	佐賀	2,379.3	38	静岡	630.2
2	山形	2,345.9	39	石川	614.1
3	山梨	1,940.5	40	福岡	571.5
4	熊本	1,926.0	41	千葉	515.7
5	島根	1,892.3	42	愛知	407.9
6	岩手	1,868.1	43	埼玉	304.7
7	福島	1,859.9	44	神奈川	303.6
8	秋田	1,855.9	45	東京	293.4
9	新潟	1,729.1	46	大阪	232.3
10	長野	1,720.6	47	沖縄	226.4

社会生活統計指標2023

統計情報 統計でみる都道府県のすがた

統計でみる都道府県のすがた2023 [総務省統計局] 公表日:令和5年2月刊行 公表周期:毎年 「社会生活統計指標-都道府県の指標-」の中から、主な指標値を選定し、各都道府県の指標が一覧できるように再編成したものです。429指標を掲載しています。

統計情報 社会生活統計指標

社会生活統計指標-都道府県の指標-2023[総務省統計局] 公表日:令和5年2月刊行 公表周期:毎年 社会・人口統計体系において整備した基礎データを用いて作成している統計指標の中から、都道府県別の主要なデータを報告書に取りまとめたものです。

注釈
5-01~5-04
1)2020年1月1日~12月31日の集計。
5-05、5-06
1)2021年4月1日現在の値。

5-07/5-08
交通事故発生件数 ▶▶ 802.7件 / 234.5件
(道路実延長1000km当たり/人口10万人当たり)

指標 2020年の神奈川の道路実延長1000km当たりの交通事故発生件数は802.7件と全国第3位で、全国平均の253.8件を大きく上回っています。東京は2位(1053.0件)、大阪は1位(1299.8件)、愛知は6位(494.2件)となっています。

2021年の神奈川の人口10万人当たりの交通事故発生件数では234.5件と全国第15位で、全国平均の243.2件を下回っています。東京は26位(197.0件)、大阪は11位(288.3件)、愛知は7位(321.7件)となっています。

また、2021年の神奈川の交通事故発生件数は2万1660件と全国第4位で、1位が東京(2万7598件)、2位が大阪(2万5388件)、3位が愛知(2万4185件)となっています。

この統計は [道路の交通に関する統計]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 交通事故発生件数

交通事故とは、道路交通法に規定されている道路において、車両(自転車などの軽車両も含む。)、路面電車及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故をいいます。物的損害のみの交通事故は発生件数には含まれません。なお、多重事故は1件として計上されています。

5-09/5-10
交通事故死者数 ▶▶ 113人 / 1.22人
(総数/人口10万人当たり)

指標 2022年の神奈川の交通事故死者数は、113人と全国第7位で、統計が残る1948年以降過去最少となりました。1位は大阪(141人)、2位は愛知(137人)、3位は東京(132人)となっています。

なお、前年の2021年は、神奈川の交通事故死者数は142人と初めて全国第1位となりました。

また、2022年の神奈川の人口10万人当たりの交通事故死者数は、1.22人と全国第46位で、全国の2.08人に比べて少なくなっています。

この統計は [道路の交通に関する統計]

用語 交通事故死者数

交通事故の発生後24時間以内に死亡した者をいいます。

5-11
警察官数(人口1000人当たり) ▶▶ 1.70人

指標 2021年の神奈川の人口1000人当たりの警察官数は1.70人と全国第43位で、全国平均の2.08人より0.38人少なくなっています。東京は3.17人で1位、大阪は2.43人で3位となっています。

また、神奈川の警察官数は1万5702人で、東京(4万4420人)、大阪(2万1430人)に次ぎ全国第3位です。2015年の神奈川の警察官数は1万5471人でしたが、それに比べて231人増加しています。

この統計は [令和3年地方公共団体定員管理調査]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 警察官数

ここでは、警視正以上の階級にある警察官を除く警察官の数をいいます。

5-12
刑法犯認知件数(人口1000人当たり) ▶▶ 3.82件

指標 2020年の神奈川の人口1000人当たりの刑法犯認知件数は3.82件と全国第29位で、全国平均の4.87件を下回っています。1位が大阪(7.73件)、2位が兵庫(6.27件)、3位が埼玉(6.06件)となっています。

また、神奈川の刑法犯認知件数は、3万5241件と全国第5位です。

この統計は [犯罪統計]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 刑法犯認知件数

ここでいう刑法犯は、刑法犯総数から道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷及び自動車運転過失致死傷を除いています。認知件数とは、犯罪について被害の届出、告訴、告発、その他の端緒によりその発生を警察において認知した件数です。

刑法犯の一覧

神奈川県警察本部の犯罪統計資料より作成

(包括罪種)	(罪種)	(内訳罪名)
凶悪犯	殺人	殺人罪、嬰兒殺、殺人予備罪、自殺関与罪
	強盗	強盗殺人罪(致死を含む。)、強盗傷人罪、強盗・強制性交罪(致死を含む。)、強盗罪・準強盗罪(強盗予備、事後強盗、昏酔強盗)
	放火	放火罪、消火妨害罪
	強制性交等	強制性交等罪(致死傷含む。)、準強制性交等罪、監護者性交等罪
粗暴犯	凶器準備集合	凶器準備集合罪、凶器準備結集罪
	暴行	暴行罪
	傷害	傷害罪、傷害致死罪、現場助勢罪
	脅迫	脅迫罪、強要罪
窃盗犯	恐喝	恐喝罪
	窃盗	窃盗罪

(包括罪種)	(罪種)	(内訳罪名)
知能犯	詐欺	詐欺罪、準詐欺罪
	横領	横領罪、業務上横領罪
	偽造	通貨偽造罪、文書偽造罪、支払用カード偽造罪、有価証券偽造罪、印章偽造罪
	汚職	賄賂罪(収賄罪・贈賄罪)、職権濫用罪(致死傷を含む。)
	あっせん利得処罰法	公職にある者等のあっせん行為による利得等の処罰に関する法律に規定する罪
風俗犯	背任	背任罪
	賭博	普通賭博罪、常習賭博罪、賭博開帳等罪
	わいせつ	強制わいせつ罪(致死傷を含む。)、準強制わいせつ罪、監護者わいせつ罪、公然わいせつ罪、わいせつ物頒布等罪
その他	上記以外の罪種	

統計情報 道路の交通に関する統計

道路の交通に関する統計 令和2年中の交通事故の発生状況 [警察庁]

公表日:令和3年2月18日 公表周期:毎年

全国で発生した交通事故を中心に、交通取締り、交通規制、運転免許等に関する統計を取りまとめたものです。県別集計は「統計でみる都道府県のすがた」に掲載されています。

統計情報 地方公共団体定員管理調査

令和3年地方公共団体定員管理調査[総務省]

公表日:令和3年12月 公表周期:毎年

地方公共団体の職員数等について毎年4月1日現在で行う調査です。県別集計は「統計でみる都道府県のすがた」に掲載されています。

交通事故発生件数

5-07

2020年 (道路実延長1000km当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	253.8			
1	大阪	1,299.8	38	岐阜	99.6
2	東京	1,053.0	39	高知	88.9
3	神奈川	802.7	40	北海道	87.9
4	福岡	569.7	41	福島	83.7
5	静岡	561.9	42	新潟	82.5
6	愛知	494.2	43	福井	80.1
7	兵庫	475.6	44	鳥取	70.7
8	香川	363.2	45	秋田	58.1
9	埼玉	362.8	46	岩手	50.2
10	沖縄	344.5	47	島根	40.6

統計でみる都道府県のすがた2023

交通事故発生件数

5-08

2021年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	243.2			
1	静岡	537.2	38	三重	155.0
2	群馬	519.3	39	高知	152.9
3	佐賀	435.0	40	京都	150.7
4	宮崎	420.5	41	岐阜	148.4
5	福岡	391.6	42	秋田	137.7
6	香川	348.9	43	岩手	130.9
7	愛知	321.7	44	新潟	130.8
8	兵庫	311.7	45	福井	120.0
9	山形	301.8	46	島根	116.4
10	徳島	297.9	47	鳥取	112.6
15	神奈川	234.5			

統計でみる都道府県のすがた2023

交通事故死者数

5-09

2022年

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	2,610			
1	大阪	141	38	福井	27
2	愛知	137	39	山形	26
3	東京	132	39	高知	26
4	千葉	124	41	山梨	25
5	兵庫	120	42	和歌山	24
6	北海道	115	43	徳島	23
7	神奈川	113	43	佐賀	23
8	埼玉	104	45	石川	22
9	茨城	91	46	島根	16
10	静岡	83	47	鳥取	14

道路の交通に関する統計

交通事故死者数

5-10

2022年

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	2.08			
1	岡山	3.94	38	千葉	1.98
2	岐阜	3.82	39	石川	1.96
3	高知	3.80	40	愛知	1.82
4	香川	3.72	41	京都	1.76
5	福井	3.55	42	宮城	1.62
6	秋田	3.49	43	大阪	1.60
7	三重	3.42	44	福岡	1.46
8	愛媛	3.33	45	埼玉	1.42
9	富山	3.32	46	神奈川	1.22
10	徳島	3.23	47	東京	0.94

道路の交通に関する統計

警察官数

5-11

2021年 (人口1000人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	2.08			
1	東京	3.17	38	石川	1.78
2	京都	2.59	39	千葉	1.78
3	大阪	2.43	40	三重	1.75
4	和歌山	2.39	41	長野	1.74
5	山口	2.39	42	静岡	1.74
6	長崎	2.39	43	神奈川	1.70
7	高知	2.38	44	茨城	1.70
8	福井	2.32	45	宮城	1.65
9	島根	2.28	46	滋賀	1.65
10	鳥取	2.24	47	埼玉	1.59

統計でみる都道府県のすがた2023

刑法犯認知件数

5-12

2020年 (人口1000人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	4.87			
1	大阪	7.73	29	神奈川	3.82
2	兵庫	6.27	38	石川	3.17
3	埼玉	6.06	39	山口	3.08
4	東京	5.89	40	熊本	2.92
5	茨城	5.69	41	山形	2.89
6	千葉	5.52	42	島根	2.88
7	福岡	5.38	43	青森	2.75
8	愛知	5.29	44	大分	2.75
9	岐阜	5.28	45	秋田	2.48
10	群馬	5.14	46	長崎	2.13
			47	岩手	2.11

統計でみる都道府県のすがた2023

統計情報 犯罪統計

犯罪統計 [警察庁]

公表日:令和3年2月8日 公表周期:毎年

全国の都道府県警察本部から報告された刑法犯認知・検挙状況等を暦年で集計したものです。県別集計は「統計でみる都道府県のすがた」に掲載されています。

統計情報 統計でみる都道府県のすがた

統計でみる都道府県のすがた2023 [総務省統計局]

公表日:令和5年2月刊行 公表周期:毎年

「社会生活統計指標-都道府県の指標-」の中から、主な指標値を選定し、各都道府県の指標が一覧できるように再編成したものです。429指標を掲載しています。

一般病院数(人口10万人当たり) ▶▶▶ **3.1施設** 5-13
 一般病院病床数(人口10万人当たり) ▶▶▶ **676.9床** 5-14

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの一般病院数は3.1施設で全国第47位となり、全国平均の5.7施設に対し、全国で最も少ない水準となっています。

2020年の神奈川の人口10万人当たりの一般病院病床数は676.9床で全国第47位となり、全国平均の1000.0床に対し、全国で最も少ない水準となっています。

また、神奈川の一般病院数は289施設となっています。

この統計は [令和2年医療施設調査]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

一般診療所数(人口10万人当たり) ▶▶▶ **74.8施設** 5-15

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの一般診療所数は、74.8施設で、全国第34位となっています。

また、神奈川の一般診療所数は6907施設となっています。

この統計は [令和2年医療施設調査]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

歯科診療所数(人口10万人当たり) ▶▶▶ **53.7施設** 5-16

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの歯科診療所数は53.7施設で、全国第10位となっています。

また、神奈川の歯科診療所数は4959施設となっています。

この統計は [令和2年医療施設調査]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 病院、一般病院、一般診療所、歯科診療所
 分類は下表のとおりです。

医療施設の種類(医療施設調査)

病院	医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するもの
精神科病院	精神科病床のみを有する病院
一般病院	上記以外の病院
一般診療所	医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するもの
歯科診療所	歯科医師が歯科医業を行う場所であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するもの

統計情報 医療施設調査

令和2年医療施設調査 [厚生労働省]
 公表日:令和4年4月27日 公表周期:毎月と毎年
 医療施設調査は、医療施設から提出された開設・廃止等の届出数を基に、毎月動態調査として、医療施設数、許可病床数、診療科目などの動向を把握しています。また、3年ごとに静態調査として、調査時点で開設している全ての医療施設を対象に詳細な調査を実施しており、令和2年は静態調査の実施年に当たります。

救急告示病院・一般診療所数 (人口10万人当たり) ▶▶▶ **1.9施設** 5-17

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの救急告示病院・一般診療所数は1.9施設で、全国第46位です。

この統計は [令和2年医療施設調査]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 救急告示病院・一般診療所数
 ここでは、医師が常時診療に従事し、手術などに必要な施設及び設備を備えるなど一定の基準に該当する病院であって、救急業務に協力する旨が告示された施設数をいいます。

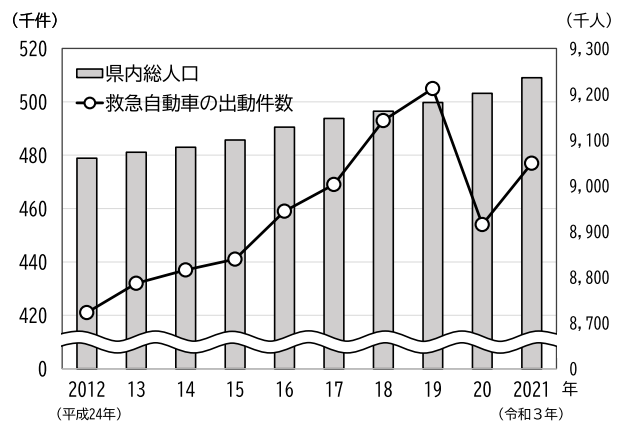
年間救急出動件数(人口1万人当たり) ▶▶▶ **516.1件** 5-18

指標 2021年の神奈川の人口1万人当たりの救急自動車による年間救急出動件数は516.1件で、全国第7位となっています。

この統計は [令和4年版救急救助の現況]

年間救急出動件数と県内総人口の推移の比較

2021年の神奈川の救急自動車による年間救急出動件数は47万6774件と前年より2万2659件(約5%)増加しました。過去10年間で、人口は約1.9%の増加に対し、救急出動件数は約13.2%と大きく増加しています。



消防庁[救急救助の現況]、神奈川県統計センター[神奈川県人口統計調査結果報告]より作成
 * 県内総人口は各年1月1日現在の値。

統計情報 救急救助の現況

令和4年版 救急救助の現況[消防庁]
 公表日:令和5年1月 公表周期:毎年
 消防機関の行う救急業務、救助業務及び都道府県の行う消防防災ヘリコプターによる消防活動に関する実施状況について整理したものです。

一般病院数

5-13

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	施設 5.7			施設
1	高知	16.1	38	三重	4.6
2	徳島	12.8	39	栃木	4.5
3	鹿児島	12.4	40	岐阜	4.3
4	大分	11.4			
5	宮崎	11.2	41	東京	4.2
			42	千葉	4.1
6	佐賀	10.6	43	埼玉	4.0
7	熊本	9.8	44	静岡	3.9
8	北海道	9.2	45	愛知	3.8
9	長崎	9.1			
10	愛媛	9.1	46	滋賀	3.5
			47	神奈川	3.1

統計でみる都道府県のすがた2023

一般病院病床数

5-14

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	1,000.0			床
1	高知	2,052.6	38	栃木	896.0
2	鹿児島	1,578.1	39	滋賀	861.2
3	北海道	1,500.7	40	宮城	857.0
4	佐賀	1,455.7			
5	徳島	1,440.7	41	静岡	842.4
			42	岐阜	834.1
6	熊本	1,440.2	43	東京	807.7
7	山口	1,430.5	44	千葉	806.2
8	長崎	1,420.3	45	愛知	758.7
9	鳥取	1,372.9			
10	福岡	1,328.3	46	埼玉	713.5
			47	神奈川	676.9

統計でみる都道府県のすがた2023

一般診療所数

5-15

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	施設 81.3			施設
1	和歌山	110.8	34	神奈川	74.8
2	島根	105.0	38	宮城	73.2
3	長崎	102.7	39	岩手	72.4
4	東京	98.9	40	愛知	72.4
5	徳島	98.4			
			41	福島	72.3
6	大阪	96.6	42	青森	69.6
7	京都	95.0	43	北海道	64.1
8	兵庫	94.2	44	茨城	60.8
9	山口	92.4	45	沖縄	60.6
10	福岡	91.7			
			46	千葉	60.1
			47	埼玉	59.7

統計でみる都道府県のすがた2023

歯科診療所数

5-16

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	施設 53.8			施設
1	東京	75.8	38	宮城	45.7
2	大阪	61.5	39	山形	44.6
3	福岡	59.4	40	秋田	44.4
4	徳島	59.2			
5	和歌山	57.0	41	富山	42.7
			42	石川	42.5
6	長崎	54.6	43	沖縄	41.4
7	広島	54.5	44	青森	41.3
8	北海道	54.4	45	滋賀	39.5
9	兵庫	54.3			
10	神奈川	53.7	46	福井	39.3
			47	島根	38.3

統計でみる都道府県のすがた2023

救急告示病院・一般診療所数

5-17

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	施設 3.3			施設
1	福井	6.7	38	秋田	2.8
2	香川	6.3	39	福岡	2.7
3	鹿児島	6.3	40	埼玉	2.6
4	宮崎	6.2			
5	高知	5.9	41	千葉	2.4
			42	静岡	2.3
6	和歌山	5.9	43	東京	2.2
7	佐賀	5.7	44	滋賀	2.2
8	徳島	5.4	45	愛知	2.1
9	北海道	5.3			
10	熊本	5.0	46	神奈川	1.9
			47	沖縄	1.6

統計でみる都道府県のすがた2023

年間救急出動件数

5-18

2021年 (人口1万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	491.2			件
1	大阪	630.5	38	福島	429.5
2	高知	581.5	39	岐阜	425.8
3	奈良	558.9	40	秋田	424.9
4	和歌山	533.5			
5	東京	533.2	41	岩手	417.7
			42	富山	412.5
6	沖縄	527.4	43	栃木	407.1
7	神奈川	516.1	44	山形	399.1
8	京都	516.0	45	青森	396.5
9	鹿児島	514.2			
10	三重	511.0	46	石川	388.3
			47	福井	375.0

令和4年版 救急救助の現況

統計情報 統計でみる都道府県のすがた

統計でみる都道府県のすがた2023 [総務省統計局]
公表日:令和5年2月刊行 公表周期:毎年
「社会生活統計指標-都道府県の指標-」の中から、主な指標値を選定し、各都道府県の指標が一覧できるように再編集したものです。429指標を掲載しています。

注釈

5-13~5-17

1)2020年10月1日現在の値。

5-18

1)2021年1月1日~12月31日の集計。

2)人口1万人当たりの救急出動件数は、救急出動件数を2020年の人口で除したもの。

5-19
医師数(人口10万人当たり) ▶▶▶ 223.0人

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの医療施設に従事する医師数は223.0人で、全国平均の256.6人を下回り、全国第39位です。

この統計は [令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 医師数

医療施設に従事する医師数とは、医師法に規定する医師国家試験に合格し、厚生労働大臣の免許を受け、医療施設に就業する者の数をいいます。なお、この数は就業地別の数値であり、歯科医師を含んでいません。

5-20
看護師・准看護師数(人口10万人当たり) ▶▶▶ 715.0人

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの医療施設に従事する看護師・准看護師数は715.0人で、全国平均の988.6人を下回り、全国第46位です。

この統計は [令和2年衛生行政報告例]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 看護師・准看護師数

「衛生行政報告例」にいう看護師及び准看護師は、看護師及び准看護師のうち、看護業務に現に従事している者の数です。なお、これは就業地別の数値です。

5-21
一般病院の1日平均外来患者数(人口10万人当たり) ▶▶▶ 690.6人

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの一般病院の1日平均外来患者数は690.6人と全国第47位で、全国平均の904.2人を下回り、全国で最も少ない水準となっています。

この統計は [令和2年病院報告]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 一般病院の1日平均外来患者数

人口10万人当たりの一般病院の1日平均外来患者数は、一般病院外来患者延数を当該年の年間日数で除した数を、人口で除したものです。

一般病院外来患者延数とは、新来・再来・往診・巡回診療患者の区別なく、全てを合計した一般病院の患者数をいいます。同一患者が二つ以上の診療科で診療を受け、それぞれの科でカルテが作成された場合は、それぞれの診療科の外来患者として取り扱われます。

5-22
一般病院の1日平均在院患者数(人口10万人当たり) ▶▶▶ 511.6人

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの一般病院の1日平均在院患者数は511.6人と全国第47位で、全国平均の758.7人を下回り、全国で最も少ない水準となっています。

この統計は [令和2年病院報告]
 [統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 一般病院の1日平均在院患者数

人口10万人当たりの一般病院の1日平均在院患者数は、一般病院在院患者延数を当該年の年間日数で除した数を、人口で除したものです。

一般病院在院患者延数とは、毎日24時現在、一般病院に在院中の患者の当年中の合計数をいいます。なお、同一人が3日間在院していた場合には第1日目にも1、第2日目にも1、第3日目にも1として計上されるように、在院患者延数は重複して計上されます。

5-23
一般病院病床利用率 ▶▶▶ 75.6%

指標 2020年の神奈川の一般病院病床利用率は、75.6%と、全国平均の75.9%を下回り、全国第24位です。1位が高知(83.1%)、2位が佐賀(82.0%)、3位が沖縄(82.0%)となっています。

この統計は [令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計]
 [令和2年病院報告]

5-24
国民医療費(1人当たり) ▶▶▶ 302.3千円

指標 2020年度の神奈川の人口1人当たりの国民医療費は30万2300円で、全国第45位です。

また、神奈川の国民医療費は2兆7925億円で、全国第3位です。1位が東京(4兆2972億円)、2位が大阪(3兆2991億円)となっています。

この統計は [令和2年度国民医療費]

用語 国民医療費

国民医療費とは、年度内の医療機関等における保険診療の対象となり得る傷病の治療に要した費用を推計したものです。この費用には、診療費、薬局調剤医療費、入院時食事・生活医療費、訪問看護医療費等が含まれます。なお、保険診療の対象とならない評価療養(先進医療等)、選定療養(特別の病室への入院等)、不妊治療における生殖補助医療等に要した費用は含まれません。

統計情報 衛生行政報告例

令和2年衛生行政報告例(就業医療関係者)[厚生労働省]
 公表日:令和4年1月27日 公表周期:隔年
 就業医療関係者などについて、各都道府県からの隔年の報告をもとに集計したものです。

統計情報 病院報告

令和2年病院報告[厚生労働省]
 公表日:令和4年4月27日
 公表周期:毎月と毎年
 全国の医療施設からの報告を基に、毎月、1日平均在院・外来患者数、病床利用率、平均在院日数を集計しています。

統計情報 国民医療費

令和2年度国民医療費[厚生労働省]
 発行日:令和4年11月30日
 公表周期:毎年
 当該年度内の医療機関等における保険診療の対象となり得る傷病の治療に要した費用を推計したものです。

医師数

5-19

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	256.6			
1	徳島	338.4	38	愛知	224.4
2	京都	332.6	39	神奈川	223.0
3	高知	322.0	40	静岡	219.4
4	東京	320.9	41	青森	212.5
5	岡山	320.1	42	岩手	207.3
6	長崎	319.1	43	千葉	205.8
7	鳥取	314.8	44	福島	205.7
8	福岡	309.9	45	新潟	204.3
9	和歌山	307.8	46	茨城	193.8
10	島根	297.1	47	埼玉	177.8

統計でみる都道府県のすがた2023

看護師・准看護師数

5-20

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	988.6			
1	高知	1,640.7	38	宮城	931.1
2	鹿児島	1,562.5	39	栃木	921.6
3	佐賀	1,528.5	40	滋賀	895.4
4	長崎	1,525.3	41	静岡	855.1
5	熊本	1,524.4	42	愛知	845.4
6	宮崎	1,463.0	43	茨城	806.3
7	大分	1,449.5	44	東京	780.7
8	山口	1,404.1	45	千葉	749.1
9	徳島	1,374.7	46	神奈川	715.0
10	鳥取	1,341.0	47	埼玉	704.0

統計でみる都道府県のすがた2023

一般病院の1日平均外来患者数

5-21

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	904.2			
1	高知	1,552.5	38	東京	833.6
2	徳島	1,321.5	39	滋賀	830.2
3	香川	1,265.4	40	千葉	827.7
4	北海道	1,210.3	41	三重	809.9
5	福井	1,199.2	42	宮城	801.8
6	愛媛	1,193.8	43	沖縄	787.9
7	岡山	1,180.7	44	愛知	769.8
8	富山	1,140.1	45	静岡	748.0
9	秋田	1,134.2	46	埼玉	738.3
10	大分	1,128.7	47	神奈川	690.6

統計でみる都道府県のすがた2023

一般病院の1日平均在院患者数

5-22

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	758.7			
1	高知	1,706.5	38	茨城	662.5
2	鹿児島	1,244.1	39	滋賀	651.4
3	佐賀	1,193.7	40	静岡	633.1
4	山口	1,149.9	41	宮城	621.2
5	熊本	1,140.6	42	東京	602.0
6	北海道	1,118.5	43	千葉	598.8
7	徳島	1,115.9	44	愛知	573.4
8	長崎	1,113.4	45	岐阜	571.1
9	福岡	1,054.9	46	埼玉	543.5
10	鳥取	1,046.1	47	神奈川	511.6

統計でみる都道府県のすがた2023

一般病院病床利用率

5-23

2020年

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	75.9			
1	高知	83.1	38	山形	72.9
2	佐賀	82.0	39	宮城	72.5
3	沖縄	82.0	40	香川	72.4
4	山口	80.4	41	茨城	72.2
5	福岡	79.4	42	岡山	71.9
6	大阪	79.4	43	青森	71.9
7	熊本	79.2	44	山梨	70.4
8	鹿児島	78.8	45	岩手	70.2
9	長崎	78.4	46	岐阜	68.5
10	島根	78.1	47	福島	67.3

統計でみる都道府県のすがた2023

国民医療費

5-24

2020年 (1人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	340.6			
1	高知	457.6	38	宮城	319.9
2	鹿児島	426.7	39	新潟	317.9
3	長崎	421.0	40	栃木	317.2
4	徳島	420.9	41	愛知	311.9
5	大分	414.1	42	茨城	311.6
6	山口	407.4	43	滋賀	306.7
7	佐賀	405.2	44	東京	305.9
8	北海道	403.8	45	神奈川	302.3
9	熊本	401.1	46	千葉	299.7
10	和歌山	390.0	47	埼玉	298.2

令和2年度国民医療費

統計情報 医師・歯科医師・薬剤師統計

令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計[厚生労働省]
公表日:令和4年3月17日 公表周期:2年ごと

医師法等により定められた医師・歯科医師・薬剤師の各届出票をもとに、12月31日現在の業務の種別や従事先の所在地、従事する診療科名等を取りまとめたものです。

注釈

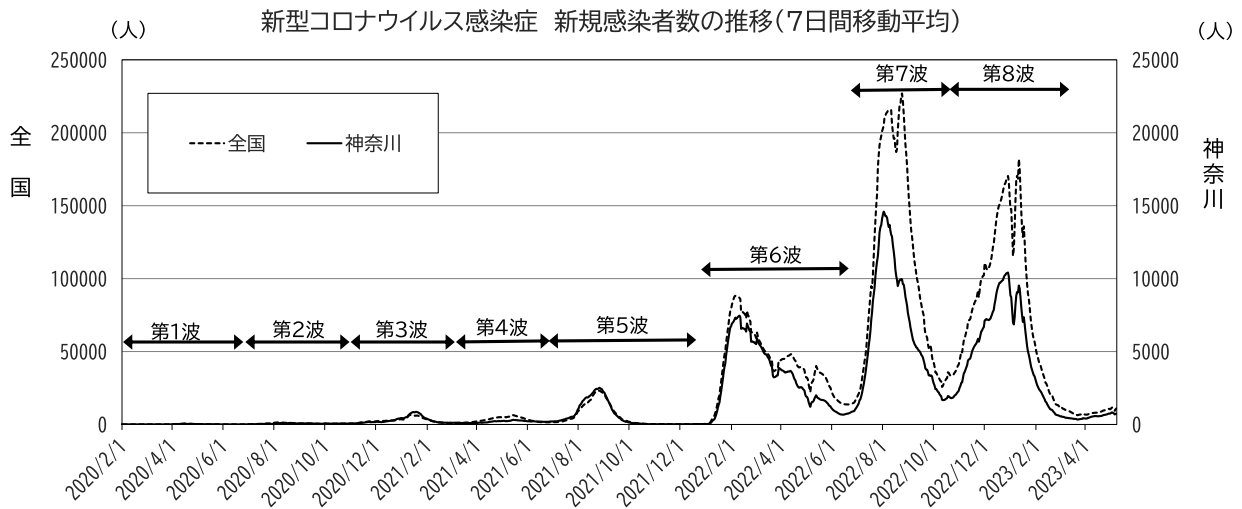
5-23 1)一般病院病床利用率は、一般病院在院患者延数を、一般病院病床数に365日乗じた数で除したものです。

5-24 1)1人当たりの都道府県別国民医療費は、国民医療費を患者の住所地に基づいて推計し、人口で除したものです。

新型コロナウイルス感染症について

1. 新規感染者数の推移

2020年1月15日に国内で最初の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認され、その後急速に感染が拡大しました。全国と神奈川県の新規感染者数の推移を比較してみると、増減の時期はほぼ同じとなっています。



注) グラフは厚生労働省オープンデータ「新規陽性者数の推移(日別)」の7日間移動平均です。なお、折れ線グラフの形の比較をしやすいよう、全国の感染者数は左側の軸、神奈川の感染者数は右側の軸で表しています。また、それぞれの流行波の期間(*1)も記しています。

2. 新型コロナウイルス感染症が与えた影響

新型コロナウイルス感染症の最初の感染拡大期において経済活動の多くを止める措置をとったことで、経済や雇用、人々の生活に大きな影響が生じました(*2)。

例えば、2020年度の名目GDPは前年度比-3.5%、実質GDPは前年度比-4.1%となっています(*3)。神奈川県についても、2020年度の名目県内総生産は前年度比-3.2%、実質県内総生産は前年度比-4.3%となっています(*4)。県内総生産については、本書第2章16、17ページをご参照ください。

また、こちらも一例になりますが、本書第3章40、41ページの宿泊者数等については、新型コロナウイルス感染症の流行前である2019年と、最新の公表結果である2022年の値を掲載していますので、ご参照ください。

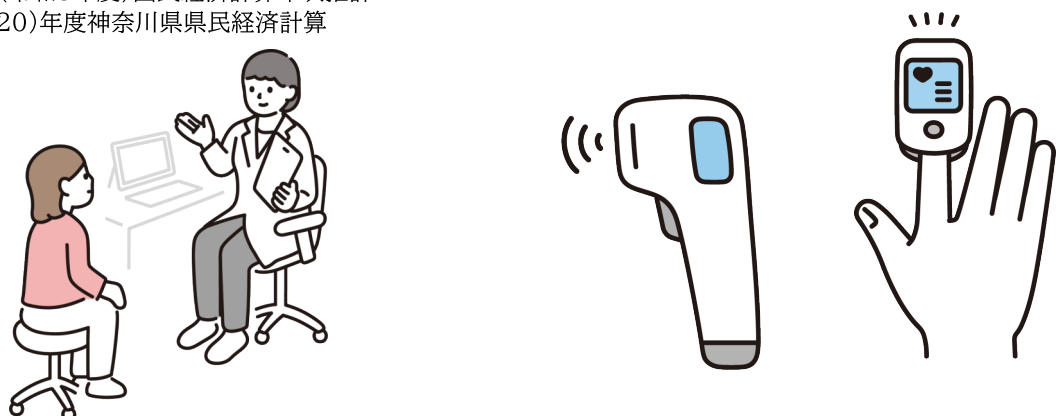
この統計は [厚生労働省オープンデータ「新規陽性者数の推移(日別)」]

注釈

1) 新規陽性者数は、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理システム(HER-SYS)データを基に集計されています。ただし、令和4年7月1日から令和4年9月26日までについては、各自治体がプレスリリースしている個別の事例数(再陽性事例を含む)を使用しています。

参考文献

- *1. 第121回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和5年4月19日)
- *2. 令和3年度厚生労働白書
- *3. 2021年度(令和3年度)国民経済計算年次推計
- *4. 令和2(2020)年度神奈川県県民経済計算



生活習慣病による死亡者数 5-25
(人口10万人当たり) ▶▶▶ **495.3人**

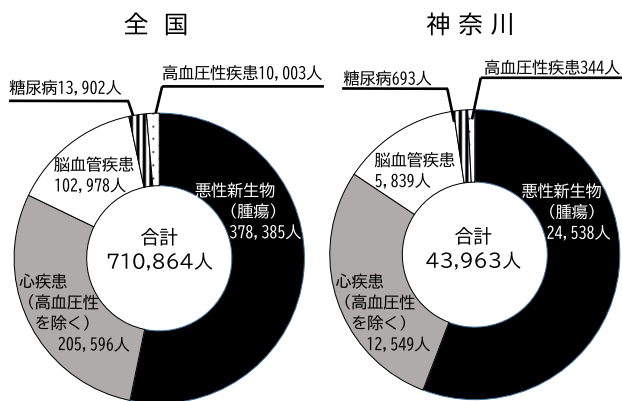
指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの生活習慣病による死亡者数は495.3人で、全国平均の584.9人を89.6人下回り、全国第44位です。

死因別では、悪性新生物(腫瘍)が最も多く、次いで心疾患(高血圧性を除く)、脳血管疾患となっています。

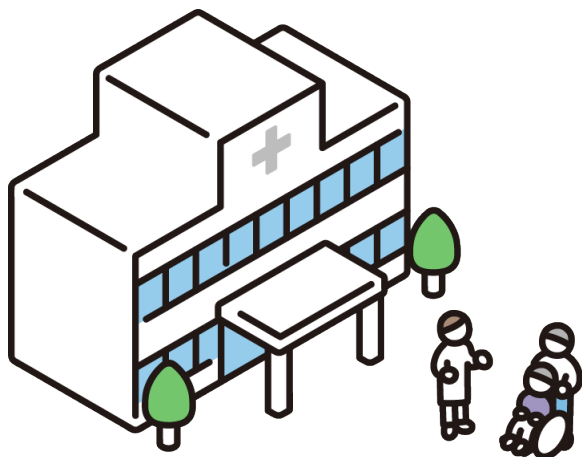
この統計は [人口動態調査]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 生活習慣病による死亡者数
悪性新生物(腫瘍)、糖尿病、高血圧性疾患、心疾患(高血圧性を除く)、脳血管疾患による死亡者数の合算値です。

生活習慣病による死亡者数(死因別)



[統計でみる都道府県のすがた2023]より作成



生活習慣病による死亡者数 5-25

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	584.9			
1	秋田	837.3	38	広島	581.6
2	岩手	795.0	39	大阪	580.3
3	青森	775.0	40	千葉	556.4
4	高知	757.6	41	福岡	545.2
5	山形	747.5	42	埼玉	529.8
6	山口	735.0	43	滋賀	498.0
7	愛媛	731.3	44	神奈川	495.3
8	島根	726.9	45	東京	476.7
9	福島	709.1	46	愛知	473.8
10	宮崎	698.8	47	沖縄	439.5

統計でみる都道府県のすがた2023

注釈
5-25

- 1)2020年1月1日~12月31日の集計。
- 2)人口10万人当たりの生活習慣病による死亡者数は、生活習慣病による死亡者数を人口で除したものの。



統計情報 人口動態調査

令和2年人口動態統計(確定数) [厚生労働省]
発行日:令4年2月25日 公表周期:毎年
「戸籍法」及び「死産の届出に関する規定」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を調査対象としています。

統計情報 統計でみる都道府県のすがた

統計でみる都道府県のすがた2023 [総務省統計局]
公表日:令和5年2月刊行 公表周期:毎年
「社会生活統計指標-都道府県の指標-」の中から、主な指標値を選定し、各都道府県の指標が一覧できるように再編成したものです。429指標を掲載しています。

訪問介護利用者数 5-26 (65歳以上人口1000人当たり) ▶▶▶ **33.3人**

指標 2021年の神奈川の65歳以上人口1000人当たりの訪問介護利用者数は33.3人で、全国平均の32.6人を上回り、全国第12位です。

また、神奈川の訪問介護利用者数は、7万9193人と全国第3位で、1位が大阪(15万4240人)、2位が東京(12万6440人)となっています。

この統計は [令和3年介護サービス施設・事業所調査]

用語 訪問介護利用者数

訪問介護とは、居宅で介護福祉士等から受ける入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話をいいます。

通所介護利用者数 5-27 (65歳以上人口1000人当たり) ▶▶▶ **28.3人**

指標 2021年の神奈川の65歳以上人口1000人当たりの通所介護利用者数は28.3人で、全国平均の34.5人を下回り、全国第45位です。

また、神奈川の通所介護利用者数は、6万7188人と全国第3位で、1位が東京(10万1979人)、2位が大阪(8万6790人)となっています。

この統計は [令和3年介護サービス施設・事業所調査]

用語 通所介護利用者数

通所介護とは、老人デイサービスセンター等の施設に通って受ける入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話をいいます。

特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)の 在在者数(65歳以上人口1000人当たり)▶▶▶**15.0人** 5-28

指標 2021年の神奈川の65歳以上人口1000人当たりの特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)の在在者数は15.0人で、全国平均の15.4人を下回り、全国第29位です。

また、神奈川の特別養護老人ホームの在在者数は、3万5729人と全国第2位で、1位が東京(4万7775人)となっています。

この統計は [令和3年介護サービス施設・事業所調査]

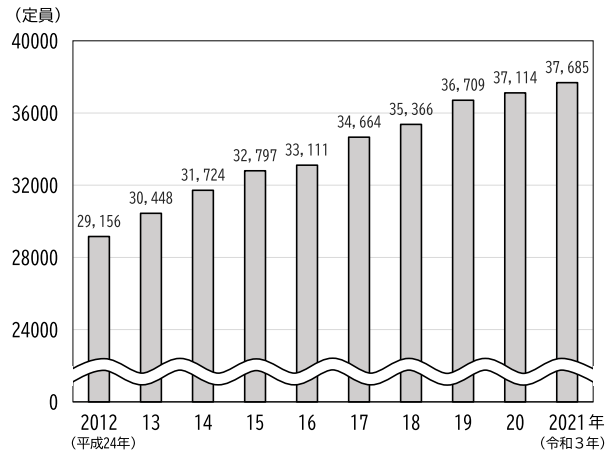
用語 介護老人福祉施設

介護老人福祉施設とは、老人福祉法に規定する特別養護老人ホーム(入所定員が30人以上であるものに限る。)、かつ、介護保険法による都道府県知事の指定を受けた施設であって、入所する要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活の世話、機能訓練等の様々な療養上の世話を行うことを目的とする施設をいいます。

統計情報 介護サービス施設・事業所調査

令和3年介護サービス施設・事業所調査 [厚生労働省]
公表日:令和4年12月27日 公表周期:毎年
全国の介護サービスを提供する施設・事業所数や職員の配置状況、介護サービスの利用状況等について、毎年10月1日現在の状況について調査を実施しています。

神奈川の介護老人福祉施設の定員数の推移



[令和3年介護サービス施設・事業所調査]より作成

特別養護老人ホームの待機者数 ▶▶▶ **1万4238人** 5-29

指標 2022年4月1日現在の神奈川の特別養護老人ホームの待機者数(要介護3以上の方)は1万4238人で、東京(2万1495人)に次ぎ、全国第2位です。

この統計は [特別養護老人ホームの入所申込者の状況(令和4年度)]

用語 特別養護老人ホームの待機者数

特別養護老人ホームの待機者数とは、特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設を含む。)に入所を申し込んでいるものの、調査時点でその特別養護老人ホームに入所していない者の数をいいます。

なお、待機者数は、重複申込等を排除して待機者の実際の数に近づけています。

用語 地域密着型介護老人福祉施設

地域密着型介護老人福祉施設とは、老人福祉法に規定する特別養護老人ホーム(入所定員が29人以下であるものに限る。)、かつ、介護保険法による市町村長の指定を受けた施設であって、入所する要介護者に対し、地域密着型サービス計画に基づいて施設で受ける入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活の世話、機能訓練等の様々な療養上の世話を行うことを目的とする施設をいいます。

統計情報 特別養護老人ホームの入所申込者の状況

特別養護老人ホームの入所申込者の状況(令和4年度) [厚生労働省]
公表日:令和4年12月23日 公表周期:3年ごと
特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設を含む。)入所申込者の状況(特別養護老人ホームに入所を申し込んでいるものの、調査時点で当該特別養護老人ホームに入所していない者)について、各都道府県が集計した結果を取りまとめたものです。

訪問介護利用者数

5-26

2021年 (65歳以上人口1000人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	32.6			
1	大阪	63.2	38	茨城	23.6
2	和歌山	62.7	39	静岡	23.0
3	青森	45.5	40	鳥取	21.8
4	奈良	40.6	41	宮城	21.7
5	東京	39.5	42	栃木	21.2
6	徳島	39.3	43	沖縄	20.3
7	大分	38.0	44	福井	20.1
8	京都	37.0	45	新潟	19.3
9	三重	36.6	46	山形	19.2
10	熊本	35.5	47	佐賀	15.4
12	神奈川	33.3			

令和3年介護サービス施設・事業所調査

通所介護利用者数

5-27

2021年 (65歳以上人口1000人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	34.5			
1	沖縄	59.9	38	東京	31.8
2	群馬	51.2	39	愛知	31.5
3	福井	45.2	40	長崎	30.5
4	三重	44.8	41	秋田	30.2
5	大分	44.8	42	埼玉	29.9
6	富山	44.4	43	高知	29.7
7	岩手	42.9	44	千葉	28.3
8	佐賀	42.7	45	神奈川	28.3
9	山形	41.3	46	鹿児島	25.5
10	新潟	40.9	47	北海道	24.2

令和3年介護サービス施設・事業所調査

特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)の在在者数

5-28

2021年 (65歳以上人口1000人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	15.4	29	神奈川	15.0
1	山形	21.1	38	徳島	13.8
2	新潟	21.0	39	広島	13.8
3	島根	20.4	40	山口	13.6
4	福島	19.6	41	山梨	13.5
5	秋田	19.5	42	大阪	13.3
6	鹿児島	18.6	43	熊本	13.3
7	和歌山	18.0	44	青森	13.1
8	岩手	18.0	45	大分	12.7
9	福井	18.0	46	沖縄	12.7
10	茨城	17.8	47	愛知	12.4

令和3年介護サービス施設・事業所調査

特別養護老人ホームの待機者数

5-29

2022年

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全国	253,051			
1	東京	21,495	38	宮崎	2,536
2	神奈川	14,238	39	奈良	2,261
3	兵庫	11,534	40	大分	2,077
4	大阪	10,687	41	福井	2,035
5	千葉	10,663	42	鳥取	1,839
6	広島	9,491	43	高知	1,801
7	北海道	9,245	44	和歌山	1,790
8	京都	9,012	45	石川	1,592
9	新潟	8,318	46	佐賀	1,400
10	埼玉	7,247	47	徳島	1,275

特別養護老人ホームの入所申込者の状況 (令和4年度)

注釈

5-26~5-28

- 1)2021年10月1日現在の値。
- 2)人口推計(2021年10月1日現在の)の65歳以上総人口を用い、県統計センター算出。

5-27、5-28

- 1)表中、同値の県については、小数点第2位以下で順位付けをしている。

5-29

- 1)2022年4月1日現在の値。
- 2)要介護3以上の方。
- 3)全国の値は、県統計センター算出。





かながわ
Q&A

安全・医療・福祉編

Q.1 神奈川での出火件数はおよそ何件？(2020年)

- ① 3700件
- ② 1800件
- ③ 900件

A.

Q.2 神奈川の交通事故死者数は何人？(2022年)

- ① 142人
- ② 132人
- ③ 113人

A.

Q.3 神奈川の人口10万人当たりの一般病院数は？(2020年)

- ① 16.1施設
- ② 5.7施設
- ③ 3.1施設

A.

Q.4 神奈川の1人当たりの国民医療費はおよそ何円？(2020年)

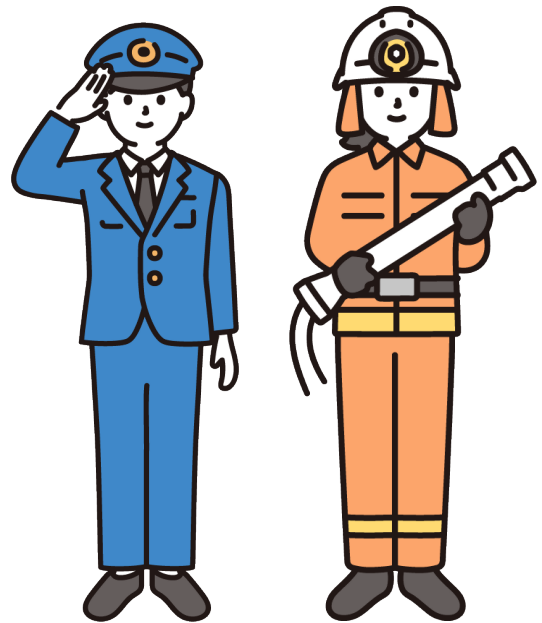
- ① 30万円
- ② 26万円
- ③ 21万円

A.

Q.5 神奈川の人口10万人当たりの生活習慣病による死亡者数は、全国平均より多い？少ない？(2020年)

- ① 多い
- ② 少ない
- ③ ほぼ同じ

A.



答えは81ページ ▶